

## 成績評価とGPAの算出方法

## ■成績評価基準

各教科とも総合的な評価により、A、B、C、Dの評価を行う。単位認定は、C以上とする。

1. 評価は科目試験、出席率、授業態度、検定取得状況、課題・レポート状況などにより総合的に評価する。
2. 評価はA、B、C、Dの4段階とする。
3. 評価基準は次の基準に従って評価し、A～Cの評価のものについてのみ、その科目の修得認定を行う。

評価	基準
A	80点以上 (優) 科目に対する理解及び日常の授業態度が特に優秀である
B	60点以上 (良) 科目に対する理解及び日常の授業態度が良好である
C	40点以上 (可) 科目に対する理解及び日常の授業態度が普通である
D	40点未満 (不可) 科目に対する理解及び日常の授業態度が劣る

4. 実習等の授業科目（点数が明確につかないもの）においては、レポート提出状況、実習態度、出席率、成果（達成目標）を総合的に判断し評価する。

## ■成績評価とGPAポイント

成績評価	内容	GPAポイント
A	認定	3.0
B		2.0
C		1.0
D	単位不認定	0

※成績評価は原則として科目ごと、その終了時に評価する。ただし、再試験等により評価しなおすことがある。また、同一名称であっても、末尾に1・2または、A・B等の記号の付されているものは、それぞれ別の科目として取り扱う。

## ■GPAの算出方法

個々の授業科目についての成績評価に、それぞれにGPAポイントを設定し「各科目の単位数×GPAポイント」の和を「履修単位数合計」で除して算出したものがGPAになる。

※各成績評価に対応するGPAポイントは上表を参照する。

<GPA算式>

$$GPA = \frac{(3 \times A \text{ 評価単位数} + 2 \times B \text{ 評価単位数} + 1 \times C \text{ 評価単位数})}{\text{履修単位数合計 (D評価で不認定になった単位数も含む)}}$$